

連携訓練活動図

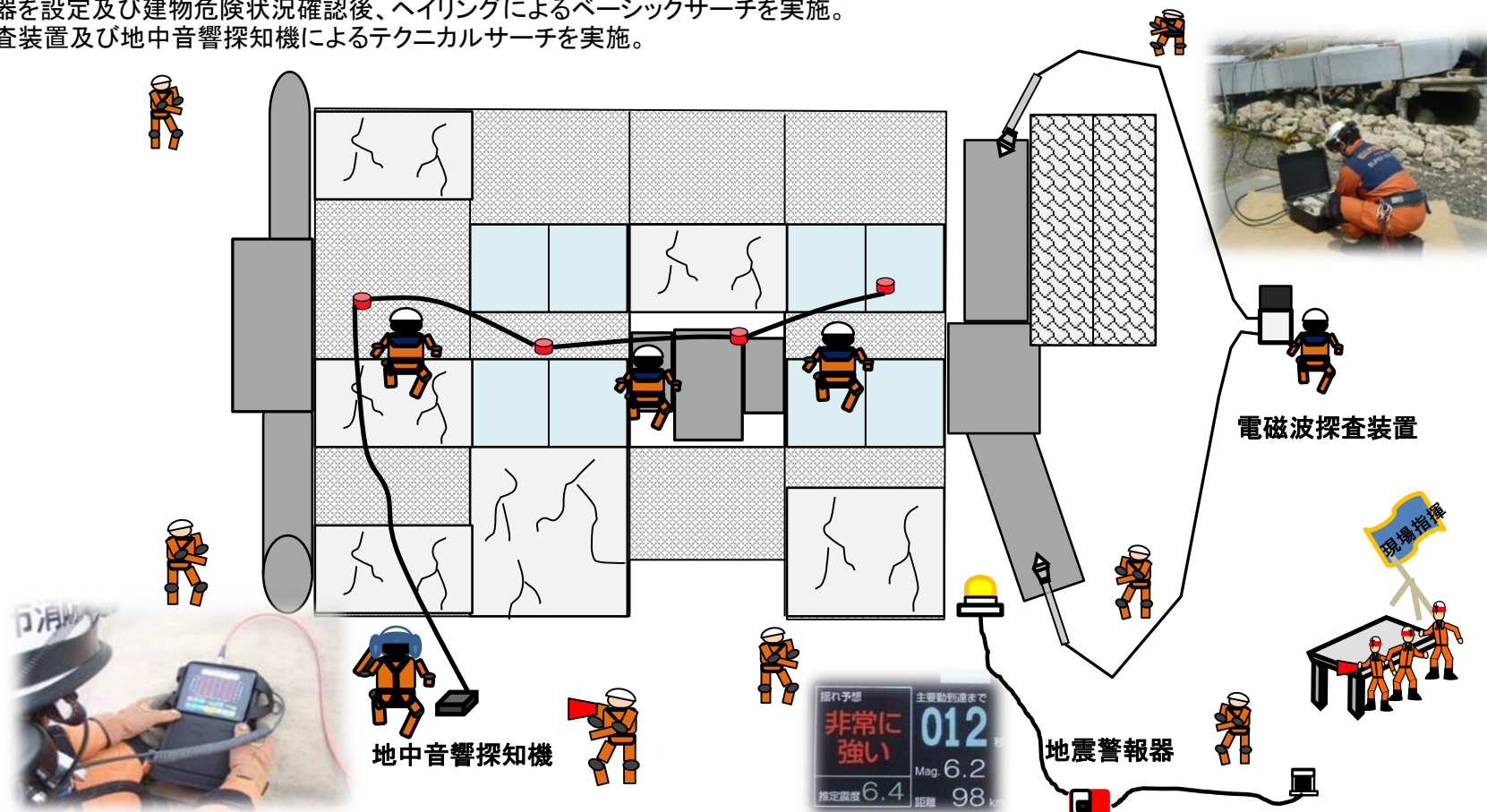
【訓練想定】

11月10日11時00分南海トラフを震源域とする大規模地震が発生した。特に震度7の揺れを観測した愛南町で被害が大きく、県内相互応援協定に基づく応援を要請する。県警機動隊は広域緊急援助隊として出動する。座屈建物であるコーポ愛南(RC造2階建 共同住宅)に現在4名の行方不明者が発生している。

【現場情報】

天候 晴 気温28度 湿度60% 風速北西1m 部屋数1K×8 電気、LPG、太陽光なし 付近は停電状態及び危険物施設等なし。

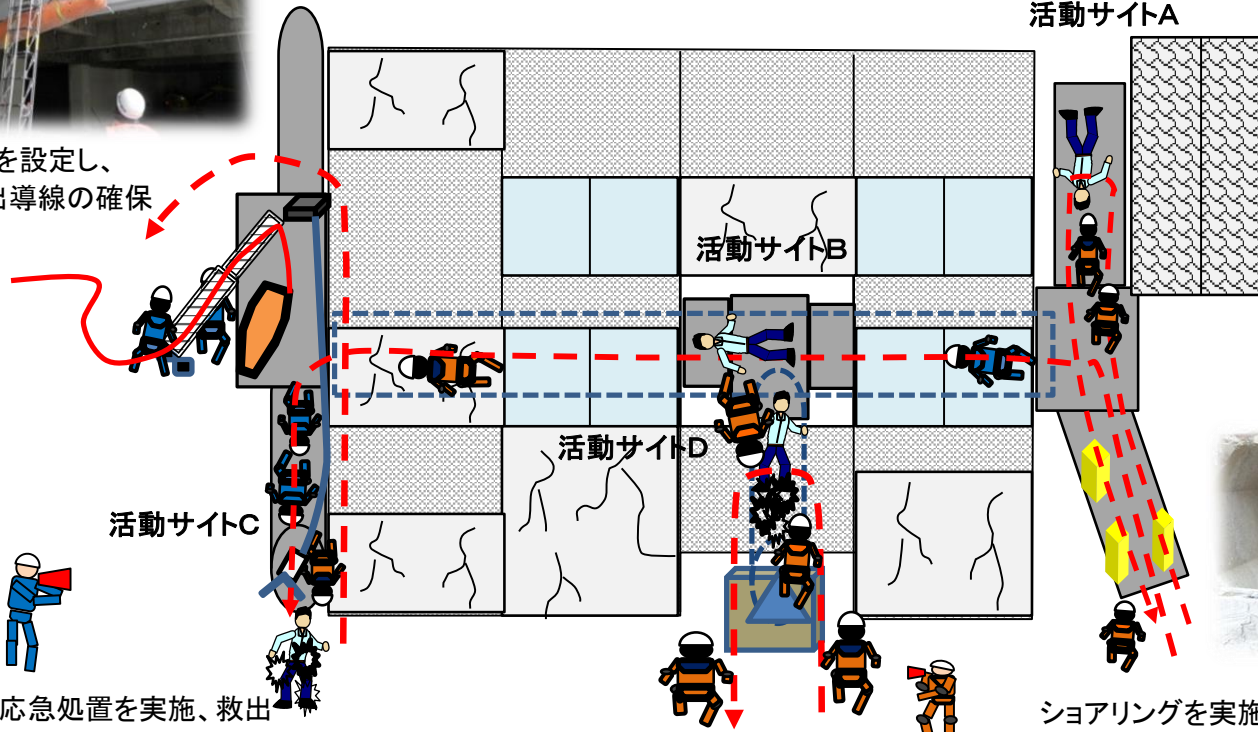
- ① 愛南消防が初期活動であるASR2による現場情報を収集し、救助優先建物としてコーポ愛南の救助活動に着手する。
- ② 松山消防現場到着 ASR2の情報を基に合同現場指揮所を設置し、情報管理・分析・指揮を執る。
- ③ 地震警報器を設定及び建物危険状況確認後、ヘイリングによるベシックサーチを実施。
- ④ 電磁波探査装置及び地中音響探知機によるテクニカルサーチを実施。



活動イメージ図



三連梯子を設定し、
進入・救出導線の確保



継続観察、応急処置を実施、救出

クレーピングにより進入口設定後、進入救出

ショアリングを実施後、内部進入救出



松山消防、県警機動隊、愛南消防、
合同指揮所



開始、終了報告及び講評隊形図

